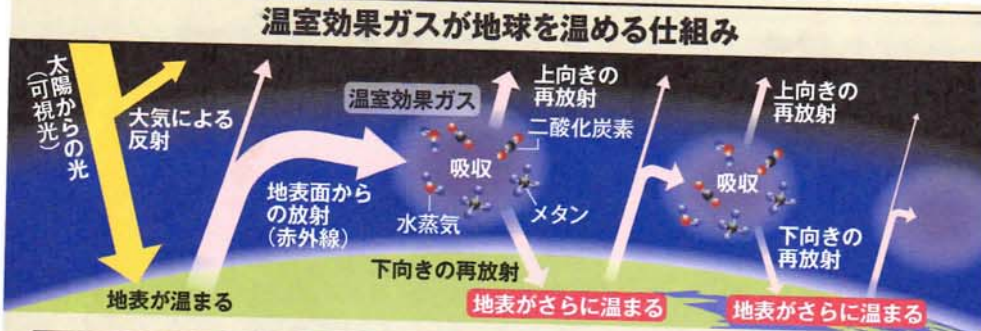
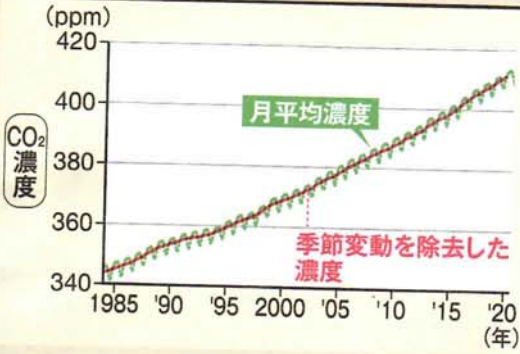


# なぜ地球が温暖になっていくのか

## 二酸化炭素が地球を温める



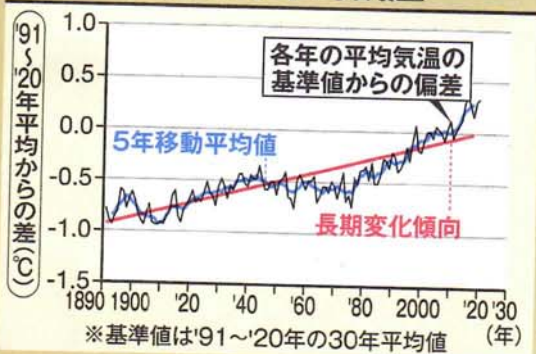
## 世界の二酸化炭素平均濃度の変化



**太** 陽から地球に届くエネルギーは温室効果ガスによって地表に留められている。「二酸化炭素濃度は産業革命前に比べて49%も増加。その結果、宇宙に放出されるエネルギーが減り、地球が温まっているのです」(前出・鬼頭氏)

## 気温はどんどん高くなっている

## 世界の年平均気温



**国** 連の「気候変動に関する政府間パネル」(IPCC)は21年8月、地球温暖化の科学的根拠をまとめた報告書を公表した。「そこでは、地球温暖化の原因が人間活動であることに「疑いの余地はない」としました。

産業革命以降の世界の平均気温は100年あたり0.72℃上昇しています。温暖化が進めば、雨の少ない場所はより少なくなり、雨の多い場所には集中的に降るようになります」(前出・鬼頭氏)

「15年のパリ協定を達成できれば、気温上昇を2℃くらいで食い止めることはできると思います。それでも、今から1℃くらいは上昇するのです」(鬼頭氏)

## ノーベル賞受賞・眞鍋博士の功績

地球がどんどん温暖化している。この現実を今から50年以上も前にコンピュータを用いて明らかにしたのが、21年にノーベル物理学賞を受賞したプリンストン大学の眞鍋淑郎(すけさだ)博士だ。眞鍋博士の研究で、二酸化炭素削減の動きが世界に広まった



Syukuro M  
1915 - 2022